

日本自治会

熊野飛鳥むすびの里

荒谷卓

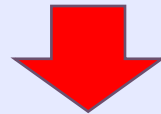
いま私達が置かれている状況

恐怖による相互不信・対立→**ソーシャルディスタンス**
恐怖による孤立化・非社会化→**新しい生活様式**



グレート・リセット

マネー競争の勝利者であるパワーエリートによる
地球レベルでの政治・経済・金融・社会政策の統一



新世界秩序 (ニュー・ワールド・オーダー)

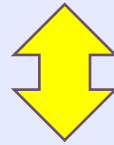
末端の個人レベルでの思想や行動の
統制・統御を目的とする管理社会の実現

現状を変える

メディアを独占し大衆洗脳

恐怖による相互不信・対立→ソーシャルディスタンス

恐怖による孤立化・非社会化→新しい生活様式



メディアを大衆が支配する

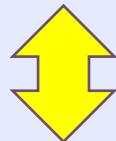
苦楽を共にし人々が手を取りあって睦まじく触れ合う

寝食を共にし協力して働き生涯同胞として生きる

やり方を変える

グレート・リセット

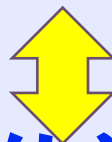
既存の文化・慣習などあらゆるルールを破壊
マネー競争の勝利者であるパワーエリートによる
地球レベルでの政治・経済・金融・社会政策の統一



フォロー・ザ・グッド・ヒストリー・フォア・ザ・フューチャー
先人の恩に感謝し良い歴史を学び継承し発展させ
他人に任せず自立して生活を営み
異なる(事成る)ものを対立とみず一元の調和とみる

未来を変える

**新世界秩序(ニュー・ワールド・オーダー)
優生学・予定説等を悪用した人間差別
末端の個人レベルでの思想や行動の
統制・統御を目的とする管理社会の実現**



八紘為宇

万物万象一元からなる同胞

**夫々の時、所、歴史(経験)から得た知恵と行為で
社会をつくり、地球総体として平けく和す世界を実現**

日本自治会 ステップ1

在所共同体が日本自治会の礎

その土地の自然風土、産土神達(土地のエネルギー)、歴史と未来、祖先と子孫、全ての生き物と一体となって生きる人々が在所共同体です。

その土地の歴史を継承し、未来を創造するため、その土地の生命活動に加わり、全力で生を全うしようとする人々です。

在所共同体の生命活動は、人間が地球そして宇宙の生命活動に参画するものです。この在所共同体があつての国家、そして世界です。

- 人々が集団で他者の土地に移動し、その土地の風土や文化に同化することなく定住し、あるいは在所共同体を消滅させることは、生態系を破壊し紛争や戦争を引き起こす原因となります。
- 人々の集団移動が無くとも、その土地の生命の歴史に敬意を払わず、利益獲得のため土地を占有し、風土や文化に干渉し、在所共同体の日常を脅かすことも同様に生命活動に反する行為です。

日本自治会 ステップ1

等価価値交換という尺度を排除し共に生きるだけ

在所共同体内では等価価値交換という概念はありません。私有や個人の権利もありません。皆が土地や風土と一体となって一所懸命生きるだけです。

国家
その土地の自然の一部として、人間が自然の生命活動に加わり、働きかけたことによってもたらされる豊かな恵みを分け合えば十分に生きていけます。

- 人間が社会生活を持続的に続けるためには、その共同体社会を土地(自然風土)の上に打ち立てるしかありません。自然風土とは個々の生命活動の総称であり、相互に深く結びついているので分割できません。ですから、分割して人間が所有することは、それだけで自然風土を破壊します。
- 個々の生命活動は人間が規定するような権利に基いて生きているわけではありません。それは、自然全体の創造と成長活動の表れであり、生まれてくる個々の生命は、全体にとって有用だから生きています。自然に不要で適合できないものは必ず自然によって淘汰されます。

日本自治会 ステップ2

天皇を中心に各々の在所共同体が結集

天皇陛下は、夫々の在所共同体を支える人々を、しろしめし(深い信頼と敬愛を持って包容同化し)、その人々が祀る神を敬い、その人々が祖先から継承する伝統文化を尊重し、在所共同体の弥栄のために一日も欠かすことなく朝に夕に全身全霊で祈りを奉げる唯一無二の御存在です。

国民を思う天皇陛下の大御心に感謝し、報恩の念をもって日々力を尽くす在所の人々との心の絆(君民一体)が、日本自治会を形成する力です。共同体

- ◎ 「しろしめし」「祈る」という行為は、他者を理解し他者の幸福を祈る「利他のための自己」という価値規範を体現しています。また、これに感謝し報いるということは、主体的にその価値に賛同することです。これが、共同体間の紛争を抑制し、強制によらない自律的な平和環境を創造する原理です。
- 在所共同体がその土地の自然に抱かれ生命活動を続けたとしても、隣接する共同体との争いや、あるいは、遠方からの移動集団によって、その生命活動が危機に瀕する可能性は常に存在します。
- この問題を話し合いにより解決できればいいのですが、人間の歴史を顧みると、勝者が敗者を支配する専制統治、あるいは法秩序を強要する立憲主義がとられてきました。これは(統治者に逆らえないから紛争が起きない)ピースであっても(平らけく和す)平和ではありません。

日本自治会 ステップ2

八紘為宇が日本自治会の目的

八紘為宇とは、人々が、信仰、民族、歴史、伝統文化等の違いを受け入れて共存共栄の意を宜り(祈り)大きく和する社会の創造にむけて実践する活動です。

自然に親しみ、互いに信頼し敬意を持って睦み、苦楽を共にして助合い、明るく清く正直な心を持って世のため人のため日々の生活に励む生活を実践します。

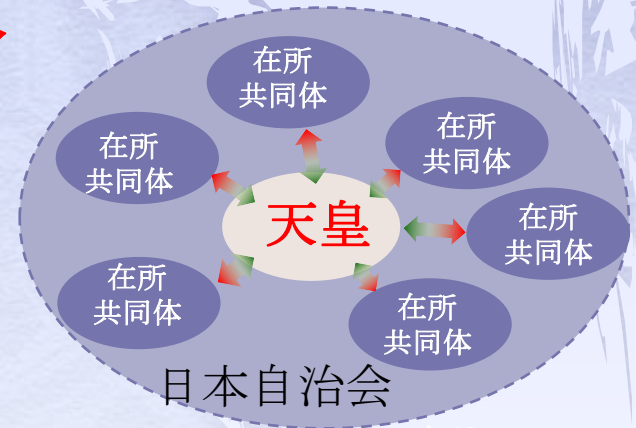
強制によらず自律的に争いを抑制して、一人ひとりが社会全体の成長発展に貢献することに意義と喜びを自覚できる国家を君民一体となって目指します。

- ◎ 神武天皇が、奈良の橿原に「天を屋根とする家のような国をつくり為そうではないか」と人々に呼びかけられたときに、その国の名を「大和」とされました。これは、異なる文化共同体が、一つの価値を他に強要することなく、夫々の伝統価値を尊重しながら、全体として和する国や世界の在り方を示したものです。

日本自治会 ステップ3

日本自治会の政

日本自治会の政は、在所共同体の自主自立した自治を尊重し、夫々の在所共同体間の協心努力をはかり、しろしめす天皇陛下の祈りを在所共同体が一体となって具現することで、八紘為宇を顕現するものです。



天皇は神と在所共同体の仲取り持ち
日本自治会は君民一体の推進機能

- ◎ 国民の実情と心情を正しく天皇に伝え、天皇の大御心を正しく国民に伝える。
- ◎ 国民の幸福を祈る天皇の祈りと報恩感謝の国民の祈りを具体的に推進する。
- ◎ それぞれの在所共同体の自治を保障し保全する。
- ◎ 各共同体間の協心努力を促進し、係争を調停する。
- ◎ 国外にも八紘為宇の原理をもって対応する。
- ◎ 在所共同体に対する有形無形の攻撃に対しては、全ての共同体が一体となり荒魂で祓い清める。

世界自治会 ステップ4

日本自治会と世界

世界の人々が、それぞれの地域で共助努力により生きていける共同体を形成し、相互にその伝統、信仰、文化活動を尊重し侵害せず、全ての共同体が一体となって共存共栄できる国際秩序を構築します。

- 地球は人間の所有物ではありません。人間は、今の地球を構成する一部です。
- ◎ 人間に多少能力があるとすれば、他の生き物や自然環境に働きかけて、地球全体の一層豊かな成長を促す努力ができるということでしょうか。
- ◎ それぞれの人間の共同体は、その土地に適合した成長と発展を遂げれば、地球全体にとってもプラスに作用します。
- 人間の都合で自然のルールを変えようとしてはいけません。自然のルールは変わりません、変わらないものを変えようとし、変えたつもりでいると、自然からルール違反者として淘汰されます。
- それぞれの地域の自然風土が、それぞれの在所共同体をつくりました。それぞれの共同体の秩序は、その地域において正しい自然のルールです。しかし、それを他の地域の共同体にも押し付け統一しようとするのは不自然な考えです。

今後の会の名称

大阪(東京)「憲法を起草する会」



「日本自治会」大阪門(東京門)集会

日本人が【与えられた秩序から】自律した秩序を取り戻す

日本人が【海外人から】日本の自治を取り戻す

日本人が【売国奴から】日本の自治を取り戻す

在所共同体が【中央集権から】在所の自治を取り戻す

日本人が【依存指向から】自立志向を取り戻す

天皇と国民が【憲法による対立構造から】君民一体を取り戻す

日本人が【他国史観】から日本の歴史観を取り戻す